



もうすぐ夏休み♪
小中学生！高校生！
のみなさん！

福祉体験作文 コンクール！ 作品募集中！



2025年 法人化50周年

児童・生徒が学校内外で体験する福祉活動やボランティア活動は、自己の幅を広げるための豊かな経験となり、「ともに生きる福祉の心」を育ててくれるものです。

こうした経験を通じて感じたことや考えたことを、素直な気持ちで作文に表したものが、心に残り、日常生活の中で広がっていくことを期待して、福祉体験作文を募集します。

- 応募対象 豊田市内の小・中・高等学校及び特別支援学校の児童・生徒
- 提出書類 ①作文作品 ②応募票
- 応募方法 令和6年9月13日（金）必着
提出書類を郵送または持参で豊田市社協ボランティアセンターへお申し込みください。
- 応募内容 学校での福祉実践教室やボランティア活動等の体験、地域や家庭、身近なところでの体験について、自分の考えや感じたことを表現したもの。
 - ・応募作品は未発表のものに限ります
 - ・応募作品は返却いたしません
- その他 募集要項（作品規定、提出書類など）はボランティアセンターホームページからダウンロードして下さい。
(URL: <https://vc.toyota-shakyo.jp/>)
- 問合せ 豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター
※4面最下段の連絡先までお願いします。

今年度で第42回を迎える作文コンクールです。
愛知県社会福祉協議会ホームページには過去の
受賞作品を閲覧することができます。

(愛知県社協 HP より昨年度の作品集→)



主催 愛知県社会福祉協議会

豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター

登録ボランティアグループ紹介！ 豊田ブラインド伴走者クラブ

～希望や夢をもって一緒に楽しむ～

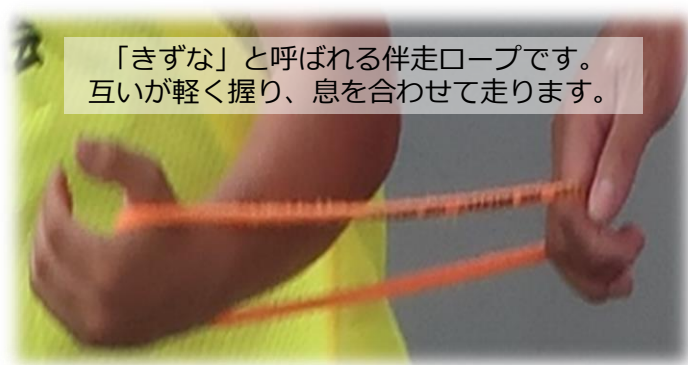
グループのきっかけは？

8年位前「走りたい！」という全盲の方と出会ったのがきっかけで「伴走」を始めました。まず直面したのが「伴走者の不足」です。目の不自由な方々は走りたくても走れないという現実がありました。

そこでより多くの伴走者を育成し、必要としている方とのつながりの場を作りたい！と奮起したのがきっかけです。



写真左が代表の山本さんです。木曜と日曜が主な活動日です。活動の詳細情報は豊田ブラインド伴走者協会Instagramで確認してください。



「きずな」と呼ばれる伴走ロープです。互いが軽く握り、息を合わせて走ります。

スタッフの皆さんからメッセージ！

- ◆年齢や走力は関係ありません！ストレッチをしっかりとやり安全面に配慮しています！
- ◆人と人との繋がりからコミュニティが広がっています！三重県から参加する仲間もいるよ！
- ◆「楽しく走る」をモットーに、ブラインドの方と伴走者で共に成長し合い高め合っています！

興味のある方は

こちらへ！

豊田ブラインド伴走者協会
Instagram blindrunning2023
連絡先 090-4211-3372（代表 山本さん）



ボランティアセンターの対応事例

柔軟に自分の活動を見つめる

きっかけとボランティアセンターの対応

ある地域ふれあいサロンに包括支援センター職員が参加したところ、サロンメンバーより「サロン参加者のために『歩く楽しさ』について話してくれる人を探している」と聞きました。包括支援センター職員はサロンに近い社協出張所へ連絡し相談内容を伝えました。社協出張所職員はこれまでのコーディネート歴を思い出しながら、スポーツボランティア分野のAさんに打診しました。

ボランティアさんの気持ちの変化

Aさんは当初不安に思いました。専門分野とは少し違う、サロンという場で、どんな内容を伝えたら伝わるのか？という想いが先立ったからです。それでも、社協出張所や包括支援センターの職員から「サロン参加者目線のアドバイス」を受け、徐々に「やってみよう」と思い引き受けてくださいました。

今回の事例から

ボランティア活動はやってみて感じるものが多くあります。自分のペースでやってみて「活動の楽しさを実感する」「視野が広がる」という「自分の可能性」に結びつくと良いですね。



絵：かんちゃん

豊田厚生病院ボランティア かもボランテ

緑綬褒章受章 おめでとうございます



表彰状を手に、太田市長と喜びを分かち合う「かもボランテ」の皆さん。

写真左から杉山さん、鈴木さん、佐々木さん、そして代表の江口さんです。

～「かもボランテ」グループ経緯～
平成3年8月より活動を開始。病院内で外来患者の案内誘導、受付機操作お手伝い、院内での車椅子補助などをおこなっています。

～受章の思い～

今回受章できたのは、身近な家族や豊田厚生病院の皆さんが支えてくれたこと、また長年活動していたメンバーのおかげだと思っています。

すでに引退されてしまったメンバーにも、喜びの声をお伝えしたいです。ありがとうございます。これからもメンバーで仲良く、活動を続けていきたいです。よろしくお願いします。

～ボランティアセンターより～

表彰や授与対象のためには、ボランティアグループ登録をさせていただく用紙に「設立後の沿革・活動を始めた経緯」という用紙の記入・提出が必要になります。長年活動をおこない、その功績が顕著であると認められることなど条件も必要です。



「問題」

ボランティアセンターの収集ボランティアとして新品のタオルを集めている。それは、作業所で作られる〇〇の材料として役立てられている。〇〇に当てはまるものは漢字2文字で何でしょうか。



6年度第2号の答え
ぼらんて君

当選発表は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます

はがきにクイズの答えと必要事項を**全て**記入し応募してください。クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

切手 〒471-0877

豊田市錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会

ボランティアセンター
「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢の年代(例 60代)
- ⑥職業
- ⑦ぼらんていあだよりの入手方法
- ⑧今号に関するご感想

8月15日(木) 締切(当日消印有効)

毎月開催

豊田市福祉センター

どなたでも！予約なしで参加いただけます。

3階交流コーナーでボランティア活動！

使用済み切手&ベルマーク整理作業

ぼらんていあだより発送作業

★8月2日（金）

★8月29日（木）

★9月5日（木）

★9月27日（金）

（使用済み切手の周りを切る作業、
ベルマークを切り取り仕分ける作業）

（たよりを折って封筒に入れる作業）

毎月第1木曜日あるいは金曜日

午前10時～正午

毎月中旬～下旬（曜日不定）

午前10時～正午

※上記以外の活動に替わる場合があります。あらかじめご了承ください。

シリーズ②

ボランティア保険 よくある質問

児童・学生の 活動保険の加入について

ご質問

この夏休みに中学生の息子がボランティア活動をする
予定なのでボランティア活動保険に入るつもりです。

中学生でも加入できますか？

お答え

ボランティア活動保険加入に関して、加入者が小中学生、高校生の
場合、保護者が契約者となることをお勧めします。保障プランなどご
家庭内で相談され窓口へお越しくださると円滑でしょう。なお、活動
保険加入には社協のボランティア登録用紙提出も必須ですのでご注意
ください。

よく尋ねられる「ボラ
ンティア保険に関する質
問」をシリーズでお知ら
せします！



□■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■□

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター
（豊田市福祉センター2階）

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1

※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)33-2346

メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <https://vc.toyota-shakyo.jp>

「ぼらんていあだより」発行は共同募金配分金が使われています。

ぼらんていあだより 令和6年7月1日発行

今月のぼらんて君



よっし！
福祉作文…
書いてみよう
かな～

ボランティアセンターの
イメージキャラクター

ぼらんて君